形成外科 形成外科科長 赤澤俊文

診療体制と患者構成

診療科スタッフ

赤澤俊文:形成外科科長 田村文一:形成外科医師

関堂 充:形成外科医師(非常勤) 中山凱夫:形成外科医師(非常勤) 相馬誠司:形成外科医師(非常勤) 指導医•専門医•認定医等

赤澤俊文:日本形成外科学会専門医、日本形成外科学会

皮膚腫瘍外科分野指導医、身体障害者指定医 (肢体不自由)、日本形成外科学会再建・マイクロサージャリー分野指導医、乳房再建用 エキスパンダー/インプラント責任医師

関堂 充:日本形成外科学会専門医、日本形成外科学

会皮膚腫瘍外科指導専門医、日本創傷外科

学会専門医

中山凱夫:日本形成外科学会専門医

相馬誠司:身体障害者指定医(肢体不自由)

外来診療実績

2021年1月1日~12月31日までの新患患者数は1247名であった。

外来日:月・火・水・木・土

入院診療実績

年間入院患者:129名

▲ 診療科紹介(概要)

形成外科とは、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手法や特殊な技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、患者の生活の質 "Quality of Life"の向上に貢献する、外科系の専門領域である。

★診療する主な疾患

新鮮外傷、熱傷

顔面骨骨折および顔面軟部組織損傷

唇裂・□蓋裂

手、足の先天異常、外傷

その他の先天異常(陥没乳頭・臍突出症/臍ヘルニア・

漏斗胸)

母斑、血管腫、良性腫瘍

悪性腫瘍およびそれに関連する再建

瘢痕、瘢痕拘縮、肥厚性瘢痕、ケロイド

難治性潰瘍

眼瞼下垂

毛巣洞、陥入爪、腋臭症 乳房再建など

▲医療の質の自己評価

地域では数少ない形成外科常勤の病院として、他病院との連携を緊密に行い、よりよい診療ができるよう に常に心がけている。

▲手術・検査実績報告

手術実績

2021年1月から12月までの総手術件数は647件で、 全麻入院82件、局麻入院25件、外来局麻540件であった。 内訳は表1参照。

学会発表・論文など

【論文】

Akazawa,T., Sekido, M., Sasaki, K., et al.

[Head, neck and chest reconstruction using cervical vessel as a vein graft]

Journal of Plastic, Reconstructive & Aesthetic Surgery Volume 74,Issue 7,Jul 2021

Akazawa, T., Sekido, M., Adachi, K., et al.

A mass of IgG4-related skin disease on a forehead with relapse 3 years after resection.

Journal of the American Academy of Dermatology (JAAD) Case Reports Volume16,Aug 2021

【学会発表】

赤澤俊文:第64回日本形成外科学会総会・学術集会 (東京):2021年4月14-16日、『外果部 難治性潰瘍に対するPerifascial areolar tissue移植とインテグラ併用のWound bed preparationの経験』

赤澤俊文:第48回日本マイクロサージャリー学会学 術集会(つくば):2021年12月3-4日、 『剥離子2本を使用した顕微鏡下神経鞘 腫被膜間摘出術』

大脇倫子、赤澤俊文:第17回茨城形成外科研究会(茨城):2021年6月11日、『長期間無症状で経過した殿部巨大ガラス片の一例』

赤澤俊文:第18回茨城形成外科研究会(茨城): 2021年10月22日、『剥離子2本を使用した顕微鏡下神経鞘腫被膜間摘出術』 入院手術 全身麻酔 82 件 (合計107 件)

腰麻・伝達麻酔 0件

局所麻酔・その他* 25 件

外来手術 全身麻酔 0件 (合計540件)

腰麻・伝達麻酔 0 件 局所麻酔・その他* 540 件

*その他には無麻酔や分類不明を入れる

表 1 手術内容区分

	件数						
区分	 入院手術			外来手術			
	全身麻酔	腰麻· 伝達麻酔	局所麻酔・ その他	全身麻酔	腰麻· 伝達麻酔	局所麻酔・ その他	計
I. 外傷	18	0	6	0	0	38	62
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷で 全身管理を要する非手術例							
熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷の 手術例	3	0	0	0	0	0	3
顔面軟部組織損傷	0	0	0	0	0	0	0
顔面骨折	10	0	0	0	0	0	10
頭部・頸部・体幹の外傷	1	0	0	0	0	0	1
上肢の外傷	2	0	5	0	0	3	10
下肢の外傷	2	0	1	0	0	35	38
外傷後の組織欠損 (2次再建)	0	0	0	0	0	0	0
Ⅱ. 先天異常	6	0	0	0	0	3	9
唇裂・□蓋裂	0	0	0	0	0	0	0
頭蓋・顎・顔面の先天異常	5	0	0	0	0	3	8
頚部の先天異常	0	0	0	0	0	0	0
四肢の先天異常	0	0	0	0	0	0	0
体幹(その他)の先天異常	1	0	0	0	0	0	1
Ⅲ. 腫瘍	44	0	6	0	0	458	508
良性腫瘍(レーザー治療を除く)	39	0	4	0	0	448	491
悪性腫瘍	3	0	2	0	0	10	15
腫瘍の続発症	0	0	0	0	0	0	0
腫瘍切除後の組織欠損(一次再建)	0	0	0	0	0	0	0
腫瘍切除後の組織欠損(二次再建)	2	0	0	0	0	0	2
Ⅳ. 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	1	0	0	0	0	0	1
V. 難治性潰瘍	6	0	3	0	0	4	13
褥瘡	1	0	2	0	0	0	3
その他の潰瘍	5	0	1	0	0	4	10
VI. 炎症・変性疾患	7	0	8	0	0	37	52
Ⅷ. 美容(手術)	0	0	0	0	0	0	0
Ⅷ. その他	0	0	2	0	0	0	2
Extra. レーザー治療	0	0	0	0	0	0	0
良性腫瘍でのレーザー治療例	0	0	0	0	0	0	0
美容処置でのレーザー治療例	0	0	0	0	0	0	0
大分類計	82	0	25	0	0	540	647